保護者様用持ち物確認リスト

いよいよキャンプの始まりです！（準備からがキャンプになります！）
お子様と一緒にキャンプを楽しみましょう♪

★お子様と一緒に準備を行い、お子様自身がどこに何を入れたか分かるようにしてください。
★忘れ物がないよう、早めの準備とチェックをお願いします。
★お荷物は、リュックとバックの2つに分けて入れてください。
★持ち物にはすべてわかるように名前を記入してください。

□	帽子	1	
□	着てくる服・靴	1	
□	水筒（中身を入れて）	1	1リットル程度の軽いもの。
□	釣具	1	釣り竿（2 本まで）、リール、仕掛け等一式（ジグは無し） ライフジャケットは羽織るタイプのものは用意しております。 普段ご利用されているものがあれば、ご持参してもよい。

◆リュックサックに入れるもの

チェック	持ち物	数量	用途・備考
□	リュックサック	1	移動や活動のときに必要なものを入れる為。15ℓ 程度のもの
□	参加同意書	1	直筆で記入の上、捺印。引率スタッフへ提出して下さい。
□	キャンプのしおり	1	名前記入欄に必ず名前を書いてください。
□	船のチケット代	1	当日、引率スタッフへ提出します。（往復分が必要です）
□	1日目の昼食	1	初日の船の中で食べます。
□	ポケットティッシュ	3	1日1個くらい。必要分をご用意ください。
□	タオルハンカチ	3	手拭き、汗拭き用。
□	マスク・ビニール袋	3	調理時にマスクは 1 つ着用します。他は個人に任せます。 （ビニール袋はマスク入れ）
□	釣り用グローブ	必要数	軍手でもよい。 ※釣り用の手袋をお持ちの方はご持参ください。
□	薄手のジャンバー	1	気象気候対策として。
□	雨具（カッパ）	1	セパレートタイプで動きやすいものが好ましいです。
□	筆記用具	1	えんぴつ、ボールペン、消しゴムなど
□	常備薬・酔い止め	必要量	必要な人のみ。

※こちらでは医師の処方以外では内服薬を投与することはありません。
常備薬などには必ず説明書と薬リスト（種類や数）をスタッフに提出した上で、本人の責任で服用するようにしてください。
なお、消毒や虫刺され、傷薬などの外用薬はこちらで常備しております。 （裏に続く）

◆大きいバックに入れるもの

チェック	持ち物	数量	用途・備考
□	バック	1	ボストンバックやスポーツバック 。スーツケースはNG。
□	エプロンと三角巾	1	食事作りの時に使用。三角巾はバンダナでもよい。
□	洋服（上下）	2日分	動きやすいもの。施設で洗濯可能です。洗剤あります。
□	下着（上下）	2日分	施設で洗濯も可能です。
□	靴下	3日分	施設で洗濯も可能です。
□	バスタオル	1	施設で洗濯も可能です。
□	フェイスタオル	2	施設で洗濯も可能です。
□	パジャマ	1	部屋着・ジャージ等、普段着用のもので可。
□	歯ブラシセット	1	歯ブラシ・歯磨き粉・コップ
□	ビニール袋	3	汚れやごみを入れ、利用することがあります。

持ち物注意事項!!

・活動に不必要なものは持ってこないようにしてください。

（お菓子、携帯電話、漫画、ゲーム機、ミュージックプレイヤーなど）

→もって来られた場合、こちらの判断で期間中はお預かりする場合もあります。

※送迎で連絡が必要なお子様のみ、携帯電話を持たせることは許可いたします。

ただし、活動中はスタッフの方で預からせていただきます。

・フェリー移動および野外活動中の、お菓子の飲食は原則禁止としています。お菓子は持たせないでください。（船酔い防止のために、ガム・飴類はお持込可能です。食べるのは船内のみになります。）

・お金は活動中に使う機会がありませんので、帰りの交通費およびお土産代（数千円程度）以外は持たせないでください。帰る前に小値賀島のお土産屋さんに寄ります。

・自然体験活動に使えるような双眼鏡・ミニ図鑑などは、ご自由にお持ちください。

・活動中、参加するお子様には釣りに集中して頂く為、カメラの持込みはご遠慮いただいております。なお、活動中の写真は当スタッフにて撮影し、キャンプ終了後に写真データをお送りします。

・活動中の事故によって今回ご持参いただいた釣具を破損、紛失された場合は当協会加入の保険適用範囲で保証させていただきます。

・自身の記念用としての色紙や、サインしてほしいものやマジックペンなど、「釣りよかでしょう。」さんからのサインが欲しい方はご持参ください。

・保険証の写しは、こちらで集めませんが、お子様が病院にかかることがありましたら、こちらからご連絡させて頂きます。病気・けがの場合は、病院にかかる前にご連絡差し上げます。